

ラムサール条約釧路会議30周年記念シンポジウム どうする？ 釧路湿原 ～未来への提言～

アジアで初めて開催された第5回会議は、1993(平成5)年6月に釧路市で開催されました。会議には、世界95カ国、国内も含めると1,200人を超える参加があり、期間中延べ4,446人の市民ボランティアが会議成功のため活躍しました。

会議終了後から今日まで、釧路湿原を大切にしようとして活動する市民グループもたくさん誕生しました。

今年、ラムサール条約釧路会議30周年を迎える年であることから、9月24日(日)には、記念シンポジウムを開催します。

午前の部では、釧路地域のラムサール条約登録湿地で湿原や野生生物に関する研究や学習などを行っている、釧路管内7校の小・中・高校生が研究・活動を発表します。

午後の部では、釧路会議からの30年を振り返り、湿原の変遷や動植物の動きを専門家の知見から紹介、討論を行うことでこれからの湿原の在り方について考える機会をつくります。

日時 9月24日(日) 午前10時～午後4時30分

会場 まなぼと幣舞2階 多目的ホール

定員 80人(先着順・無料) ※すでに定員に達している場合があります。

申込 9月17日(日)午後5時までに右記QRコードまたは、

電話で市立博物館(☎41-5809)へ

※事前申し込みの方全員に記念タンブラーをプレゼントします。



タイムテーブル

●午前10時～

開会挨拶 釧路国際ウェットランドセンター理事長(釧路市長) 蝦名大也

趣旨説明 水共生学・九州大学教授 荒谷邦雄

午前の部 学習発表会

●午前10時10分～午後0時10分

釧路地域の小・中・高校生による湿原学習発表会

【参加校】北海道釧路湖陵高等学校、北海道標茶高等学校、鶴居村立幌呂中学校、浜中町立散布小中学校、釧路市立中央小学校、釧路町立別保小学校、標茶町立標茶小学校

午後の部 講演会

●午後1時～4時30分

基調講演

「釧路会議」が地域を変えた

釧路国際ウェットランドセンター 技術委員長 新庄久志

「気候変動と釧路湿原の保全」

北海道大学大学院農学研究院教授

釧路湿原自然再生協議会会長 中村太士

事例報告

「釧路湿原における人と自然の共生」

水共生学・九州大学教授 荒谷邦雄

「釧路湿原の過去・現在・未来～水共生学の観点から～」

水共生学・九州大学准教授 渡部哲史

「釧路市の小学生を対象とした湿原の環境教育の実施」

水共生学・九州大学准教授 木附晃実

総合討論 モデレーター：九州大学教授 鬼丸武士

閉会挨拶 市教委教育長 岡部義孝

敬称略



問合せ 午前の部：釧路国際ウェットランドセンター(☎31-4594)

午後の部：市立博物館(☎41-5809)

ラムサール条約とは

正式名称は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」であり、渡り鳥や魚など、いろいろな生き物がすみ湿地を守るための国際条約です。

1971(昭和46)年に、この条約が結ばれたイランの街の名前にちなんで「ラムサール条約」と呼ばれています。

釧路湿原は、1980(昭和55)年にこの条約の日本国内第1号の湿地として登録されました。

ラムサール条約は、人間の使い次第では容易に壊れてしまう湿地を、世界中の国が協力して守っていく「湿地の保全」と、湿地の生態系を維持しつつ、そこから得られる恵みを持続的に活用する「賢明な利用」を目指しています。

釧路地方は、釧路湿原をはじめ厚岸湖・別寒辺牛湿原、霧多布湿原、阿寒湖と4つの湿地を有し、その面積は道内の登録湿地の46.3%を占めています。



●関連事業

ラムサール条約釧路会議30周年記念企画展

「まもる、つかう、のこす ～釧路湿原を未来へ～」

日時 ～10月15日(日)

会場 市立博物館マンモスホール・特別展示室

料金 マンモスホールは無料

休館日 月曜日(9月18日、10月9日を除く)



イラスト 田中花音

ラムサール条約釧路会議30周年記念スタンプラリー

釧路湿原にある周辺施設を巡りながら、湿原の動植物について学びましょう。各施設に設置してある各湿地の動植物のかわいいスタンプを集めると、缶バッジ(先着)、Tシャツ(抽選)などのオリジナルグッズがもらえます。

日時 ～10月15日(日)(開館時間、休館日は各施設のホームページで確認してください)

スタンプ設置箇所 市立博物館、釧路湿原野生生物保護センター、温根内ビジターセンター、塘路湖エコミュージアムセンター、細岡ビジターズラウンジ、厚岸水鳥観察館、霧多布湿原センター、阿寒湖畔エコミュージアムセンター

問合せ 市立博物館(☎41-5809)

ラムサール条約釧路会議30周年記念「子ども霧多布バスツアー」

ラムサール条約登録湿地である霧多布湿原近郊を巡り、そこにすみ生き物や湿原の仕組みを学びます。

日時 9月23日(土)午前9時～午後4時

定員 20人(申し込み多数の場合は抽選)

対象 小・中学生(小学校3年生以下は保護者同伴)

参加費 200円

集合 市立博物館

申込 9月3日(日)までに、右記QRコード、

はがき(〒085-0822 春湖台1-7)

またはファクス(☎42-6000)で市立博物館へ

問合せ 市立博物館(☎41-5809)

